

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年2月14日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年2月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【雑固体廃棄物焼却設備の排ガスフィルタ(B)ケーシングの腐食および貫通穴の確認について】 協力企業作業員が、雑固体廃棄物焼却設備の点検中に排ガスフィルタ(B)の内部を確認したところ、フィルタ5基すべてのケーシング(※)底面に赤さびのような粉が堆積していることを確認。 堆積していた粉を清掃したところ、フィルタ5基のケーシング底面に腐食があることを確認、そのうち1基において、ケーシングを貫通する穴を1箇所確認。 当該貫通穴は、排ガスフィルタの後段にあることから、排ガスの放射性物質を十分除去した箇所となること、およびケーシング周辺の汚染は確認されていないことから、外部への放射性物質の漏えいはなし。 今後、当該腐食箇所および貫通穴の修理を行うと共に、原因調査および再発防止対策を検討。</p> <p>※ケーシング:フィルタを固定する金属製の外枠</p>	GⅢ	2月10日